

2023年度 輝くまちづくり交付金 実施報告書

1 事業内容

団体名	くしろロコサイクルプロジェクト
事業名	雄別鉄道開業 100 周年記念！交流型サイクルイベント開催と観光 DX を活用した地域内サイクル情報発信
課題テーマ	地域経済の活性化
事業提案の背景	<p>■開業 100 周年の雄別鉄道を市民に知っていただく機会を！</p> <p>1923 年に開業した雄別鉄道は今年開業 100 周年のメモリアルイヤーを迎える。線路跡を活用した釧路阿寒自転車道をはじめ、釧路市内には雄別鉄道の足跡を感じる歴史資源が遺っているが、観光活用に至っておらず、市民も知らない人が多い状況にある。サイクルツーリズムにより、点在する地域の歴史資源を巡り楽しむコンテンツづくりが可能ではないか。</p> <p>■交流型イベントによるサイクルツーリズムの推進</p> <p>当団体ではこれまで、コロナ禍の状況を踏まえた接触を伴わないデジタルスタンプラリーの開催などを実施してきた。アフターコロナとなり、交流型イベントやツアー等の開催により地域の魅力を伝えることも必要でないか。</p> <p>■分散したサイクルツーリズム情報の集約を！</p> <p>くしろロコサイクルプロジェクトでは、釧路地域のサイクルツーリズム推進のために、デジタルスタンプラリーなどのイベント開催、サイクルモデルコースの検討ワークショップ等を実施してきた。現状の課題として、地域内のサイクル情報が分散している状況があり、釧路市内のサイクルツーリズムのハブとなる情報集約が必要ではないか。</p>
事業目的	<p>■雄別鉄道等、地域の歴史資源を活用したサイクルイベントの開催とコンテンツ化に向けた検討</p> <p>■アフターコロナとなり、交流型サイクルイベントの実施</p> <p>■観光 DX を活用により、サイクルツーリズムのハブとなる Web ページの作成、運用に向けた検討</p>

<p>事業内容</p>	<p>1. 雄別鉄道開業 100 周年記念！交流型サイクルイベント開催 (1) SL 気分で走ろう！雄別鉄道開業 100 周年 秋の雄鉄線サイクルガイドツアー 10 月 9 日に実施し、13 名の参加があった。鉄道ガイドによる案内で、釧路駅～山花温泉リフレ～道の駅阿寒丹頂の里・炭鉱と鉄道資料館まで約 40km のガイドツアーを実施した。 (2) 雄別鉄道開業 100 周年記念！夏休みサイクルウィークの試行 8 月 5 日～16 日の 12 日間にわたり、主にファミリー層、学生層の釧路阿寒自転車道の利用促進に繋げるためデジタルスタンプラリーイベントを実施した。62 名の参加があった。</p> <p>2. 観光 DX を活用した地域内サイクル情報発信 観光 DX を活用した釧路市内のサイクルツーリズムのハブとなる情報集約をし、サイクル情報発信ページを制作する。完成した Web ページは、PR カードを制作し、観光案内所等市内各所に配布。</p> <p>上記の実施により、釧路市民および来訪者への釧路阿寒自転車道の利用促進、サイクルツーリズム振興に繋がる。今後も継続して実施することで、「釧路はサイクルツーリズムで楽しめるマチ」というイメージづくり、官民あげた PR に繋げる。</p>
<p>成果目標の達成状況</p>	<p>サイクルガイドツアーは、20 名参加目標のところ 16 名の参加があった。サイクルウィークは、300 名参加目標のところ 62 名の参加があった。サイクル情報サイトアクセス数開設後 3000view/月としているが、3 月下旬に Web サイトが完成したことから、まだ閲覧数の測定ができない。</p>
<p>波及効果の達成状況</p>	<p>■雄別鉄道の歴史資源を活用したサイクルイベントを開催することにより、都市型アドベンチャー・ツーリズムのメニュー造成に繋がる。 ■地域のサイクル情報を集約し発信することで、観光客の利便性向上、レンタサイクル利用者の増加、地域内の寄り道観光の促進による地域経済の波及が期待できる。</p>
<p>実施体制</p>	<p>実施主体：くしろロコサイクルプロジェクト（任意団体） ※当団体を構成する 18 団体と連携協力しながら進める。会長 1 名 副会長 1 名 委員 7 名 アドバイザー 1 名 オブザーバー 3 団体（釧路開発建設部・釧路総合振興局・阿寒町行政センター） 事務局・会計 2 名</p>
<p>連携した市担当課</p>	<p>無 ・ ✓有 ①産業振興部観光振興室 ②阿寒町行政センター地域振興課</p>
<p>連携した市担当課が果たした役割（※有の場合）</p>	<p>①産業振興部観光振興室 交流型サイクルイベント開催や観光 DX を活用したサイクル情報の発信におけるアドバイスや助言。 ②阿寒町行政センター地域振興課 交流型サイクルイベント開催におけるアドバイスや助言。</p>

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	150,000 円	
ツアー参加料	49,500 円	参加料 4,500 円 × 11 人
自己資金	201,240 円	
合 計	400,740 円	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
1. 雄別鉄道開業 100 周年記念！交流型サイクルイベント開催		
・ SL 気分で走ろう！雄別鉄道開業 100 周年記念 秋の雄鉄線サイクルガイドツアー		
委託料	20,000 円	鉄道ガイド委託料 ①
委託料	40,000 円	サイクルガイド委託料 2 名 × 20,000 円 ②
委託料	83,860 円	広報チラシ、印刷、 申込 WEB ページ作成料 ③
委託料	33,000 円	アンケート実施・分析料 ④
・ 雄別鉄道開業 100 周年記念！サイクルウィークの施行		
委託料	44,000 円	アンケート実施・分析料 ④
2. 観光 DX を活用した地域内サイクル情報発信		
委託料	77,000 円	Web ページ構築 ⑤
委託料	22,000 円	Web サイト PR カードデザイン ④
委託料	11,000 円	PR カード (名刺サイズ印刷) 10 × 1000 部 ④
役務費	2,200 円	振込手数料 3 件 ⑥
小 計	333,060 円	
対象外経費		
お弁当代	27,000 円	SL 気分で走ろうツアー参加者昼食 ⑦
景品代	5,950 円	ソフトクリーム (赤いベレー)
	9,450 円	ソフトクリーム (山花リフレ) ⑧
景品代	24,620 円	サイクルウィーク インスタキャンペーン景品 ⑨
役務費	660 円	振込手数料 1 件 ⑩
小 計	67,680 円	
合 計	400,740 円	